

これから2種類以上の同類項の加法、減法(たし算、ひき算)をやってみましょう。

例題1 次の計算を考えてください。

(1) $5x + 2y + 3x - 9y$ (2) $6a^2 - 5a - 9a^2 + 7a$

(1), (2)とも, 2種類の同類項が入っています。それぞれの同類項をまとめるためには, まず, それぞれの項を並べかえることが必要です。それぞれの項を, 紙にかいたカードだと思って並べかえてください。

(1)

$5x$	$+2y$	$+3x$	$-9y$
------	-------	-------	-------

 =

$5x$	$+3x$	$+2y$	$-9y$
------	-------	-------	-------

この形にしてからそれぞれの同類項をまとめます。

↓	↓
$5x + 3x$	$+2y - 9y$
$8x$	$-7y$
$8x - 7y$	

(2)

$6a^2$	$-5a$	$-9a^2$	$+7a$
--------	-------	---------	-------

 =

①	②	③	④
---	---	---	---

↓	
⑤	⑥
⑦	⑧
⑨	

a^2 と a は次数が違うので同類項ではありません。気をつけましょう

まずは、途中の式をしっかりと書いて同類項をまとめてみましょう。

問1 次の計算をしてください。

(1) $7a - 8 - 6a + 2$

(2) $x^2 - xy - x^2 - 2xy$

練習1 次の同類項をまとめてください。

(1) $9a - 2a - 3a$

(2) $4x - 5y - 5x + 7y$

(3) $4x^2 + xy - 2x^2 + 3xy$

(4) $6a^2b - 7ab^2 - 12a^2b + 9ab^2$

(5) $3x^2 - 4x + 3 - 5x^2 + 4x - 2$

(6) $\frac{2}{3}x - 4y - \frac{1}{4}x - \frac{1}{2}y$

係数が分数の場合も同じように計算しましょう。